

第3会場(5階第5会議室)		第4会場(6階第7会議室)				
9:10 } 10:50	<p>司会: 糸列長敬(東京水産大学)</p> <p>(244) 現地調査によるアサリ生息量と環境要因との関係の検討 — 神奈川県金沢湾・平潟湾を対象として— 鹿島建設技研 ○新保裕美・田中昌宏・越川義功・棚瀬信夫・池谷 毅</p> <p>(245) 自然環境調和型構造物における藻場の流速とウニの被害に関する研究 北海道開発局開発土研 ○竹田義則・坪田幸雄・永田晋一郎、 日本データサービス 袖野宏樹</p> <p>(246) ナマコを活用した底質改善効果の定量化に関する検討 徳島大学 村上仁土・上月康則・○岩村俊平、 日建技術コンサルタント 鎌倉浩仁、テトラ 豊田祐作</p> <p>(247) 海岸崖侵食の要因としての人工軟岩の摩耗特性とその定式化 日本海洋コンサルタント 佐々木康子、 茨城大学 ○金澤浩明・安原一哉・村上 哲</p> <p>(249) 汀線近傍に形成される海岸帯水層中の局所循環流構造に関する解析 運輸省港研 ○内山雄介</p>	<p>司会: 中山哲蔵(水産庁水工研)</p> <p>(176) 超大型浮体式海洋構造物における地震時の応答推定法に関する研究 (第2報) 一粗密波の伝播特性に関する考察— 西松建設技研 ○高村浩彰、日本大学 増田光一、 東京大学 前田久明、防衛大学校 別所正利</p> <p>(187) 斜底面ケーソン式岸壁の地震時変形特性について 運輸省港研 菅野高弘・森田年一、運輸省 安部 賢、 竹中工務店技研 ○木村 玄、五洋建設技研 三藤正明</p> <p>(188) 地盤の変形特性を考慮した海洋構造物の変位量推定法 室蘭工業大学 ○宮浦征宏・川村志麻、北海道大学 三浦清一、 専修大学北海道短期大学 横浜勝司</p> <p>(189) 人工魚礁周辺の流れ場の解析と魚の増集に関する基礎的研究 大阪大学 ○小野正順・中谷誠志・出口一郎、 旭化成マリンテック 鷺澤栄二郎</p> <p>(190) 縦スリット型藻礁の設計条件に関する研究 北海道立中央水産試験場 ○瀬戸雅文、 ニチロ 水野武司、北海道大学 梨本勝昭</p>				
	11:00 } 12:20		<p>司会: 伊福 誠(愛媛大学)</p> <p>(250) 冬期響灘沿岸における飛沫塩分量の現地観測 日本文理大学 ○樋田 操、九州大学 松永信博、九州電力 香月 理</p> <p>(251) 台風時における大気中の海塩濃度分布に関する研究 琉球大学 仲座栄三・津嘉山正光・北村康司・ 牧野敏明・○出口智則・比嘉 強</p> <p>(252) 亜熱帯赤道域におけるN₂Oの分布性と海象気象条件の関係 電力中央研究所 森 信人・○今村正裕・下島公紀</p> <p>(253) 新型振り子式波浪発電の現地性能試験 室蘭工業大学 近藤徹郎・○谷口史一、 T-Wave コンサルティング ボランティア 渡部富治、 北海道開発局 浜田和哉</p>	<p>司会: 鳥居謙一(建設省土研)</p> <p>(256) 快適な海岸環境要素としての香気発生特性に関する研究 徳島大学 上月康則・村上仁土、 山口大学 樋口隆哉、島根県 ○村上正人</p> <p>(257) 砂浜海岸におけるアメニティと環境価値に関する研究 九州共立大学 ○小島治幸、ニット 阿部真一、 防衛庁 海老正陽、丸磯建設 豊原弘之</p> <p>(258) CVMによる海岸空間の価値に関する意識調査 建設省土研 笠井雅広、東京大学 佐藤慎司、建設省 ○今村能之、 建設技術研究所 原 文宏・平野宜一</p> <p>(259) 津波常襲地域における住民の防災意識に関するアンケート調査 京都大学 河田恵昭・○柄谷友香、高知県 酒井浩一、 東京海上リスクコンサルティング 矢代晴美・松本逸子</p>		
			13:10 } 14:50		<p>司会: 栗山善昭(運輸省港研)</p> <p>(119) 砂れん上の底質移動に及ぼす海底勾配の効果と海浜の安定化機構 九州大学 ○小野信幸・入江 功・西岡悟史</p> <p>(120) 波による水圧変動に対する底泥層の安定について 運輸省港研 ○土田 孝、東亜建設工業技研 五明美智男</p> <p>(121) 掃流砂と浮遊砂を統一的に取り扱う砕波帯内漂砂量モデルとその検証 横浜国立大学 ○柴山知也・片山裕之・藤良太郎、 山口県 石田純一、イアシ工科大学 Ioan Nistor</p> <p>(122) 掃流砂層・浮遊砂層間の交換砂量を考慮した津波移動床モデルの開発 京都大学防災研 ○高橋智幸、岩手県立大学 首藤伸夫、 東北大学 今村文彦、東京電力 浅井大輔</p> <p>(123) 海浜断面における波動・地形変化の数値シミュレーション 埼玉大学 ○Vu Thanh Ca・谷本勝利、アイ・エヌ・エー 山本吉道</p>	<p>司会: 木村克俊(北海道開発局)</p> <p>(177) 消波ブロック被覆堤の前面マウンド被覆材の耐波安定性 北海道開発局 藤池貴史、北海道開発局開発土研 木村克俊・林 忠志、 北日本港湾コンサルタント ○土井善和</p> <p>(178) 捨石護岸の断面的・平面的安定性と水理特性 金慶大学校 ○柳 青魯・金 憲泰・孫 炳奎、大宇建設 李 泰煥</p> <p>(179) 天端被覆ブロック護岸の設計法に関する研究 鹿島建設技研 ○岩瀬浩二・池谷 毅、 北海道電力 安部鐘一・白川部秀基、北電興業 天野英樹</p> <p>(180) 低天端離岸堤の被覆ブロック被災機構に関する研究 建設省土研 福島雅紀・山本幸次、東京大学 佐藤慎司、 アイ・エヌ・エー ○山本吉道</p> <p>(181) 確率論的手法を用いた人工リーフ被覆石の安定性の検討 大阪大学 ○荒木進歩・藤原由康・出口一郎</p>
					15:00 } 16:40	
16:50 } 18:10		<p>司会: 三村信男(茨城大学)</p> <p>(254) カリフォルニア州で適用が始まったサンドミティゲーションプログラム — 海岸保護工と砂浜保護の両立を目指して— 鹿島建設 ○阪東浩造、 カリフォルニア海岸委員会 Lesley Ewing・Sherilyn Sarb</p> <p>(255) 防波堤の建設に起因するサーフスポットの形成機構 東京大学 ○渡辺宗介・清野聡子、 建設省土研 宇多高明、海岸研究室 芹沢真澄・三波俊郎・古池 鋼</p> <p>(261) ADCP による沿岸水質の長期モニタリング 京都大学防災研 吉岡 洋・高山知司、 京都大学 ○田邊義隆、関西国際空港 加藤久晶</p> <p>(262) DGPS を使用した沿岸海域の船載型 ADCP 観測 通産省中国工業技術研究所 ○朱 小華・橋本英資・高杉由夫</p>				